



WEEKLY REPORT

2008-2009 No.8 2008年8月28日

会長◆鈴木安之 会長エレクト◆臼井 浩 副会長◆矢部房男 村田典昭
 幹事◆三宅 謙 SAA◆桐田吉彦 会計◆市川 浩 ◇広報委員長：石田 隆
 E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp Website: http://www.zushi-rc.com/
 例会日・第1・3木曜日 12:30~13:30 第2・4木曜日 18:30~ 第5木曜日 18:00~
 例会場・逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL: 046-870-6651
 事務所・逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX: 046-873-0226

本日の進行(18:30)

平井竜一 逗子市長
 「逗子市の現状」
 一次回のお知らせ

9月4日(木)(12:30)

新世代からの報告
 BS・GS・JC

《 第 2266 回 例会記録 2008年8月21日 》

出席報告	会員数 41 名(出席免除 6 名)	出席数 28 名	出席率 80.00%	前回修正出席率 60.00%
ピジター	眞鍋由香利さん(かながわ湘南)、織田ゆり子さん(東京恵比寿)			
ゲスト	葉山重康氏、大井勝幾先生(逗葉高校)、Luiz 君、松永繁之名誉会員、鈴木嘉一名誉会員、河野夫妻、中村直行氏			

■ 会長 談 話 鈴木 安之 会長

本日は多数の皆様にお集まり頂き、嬉しいかぎりです。交換学生のルイス君も無事到着し、ご覧のとおり元気で臼井会員宅でお世話をいただいております。

ゲストとして、ブラジルに留学経験のある眞鍋由香利さん、ルイス君の通う逗葉高校の大井勝幾先生、入会予

定者の葉山重康さん、河野ご夫妻、鈴木嘉一・松永繁之名誉会員が参加して下さいました。

本日の納涼会は親睦活動委員会の皆様が企画を練り、バーベキューの方は藤吉会員のお店が担当します。皆様どうぞごゆっくりお楽しみ下さい。

■ 逗子ロータリーカップ 逗子海岸ビーチバレー大会 2008 報 告

《8月24日(日曜日) 於：逗子海岸》
 《逗子RC主催・逗子バレーボール協会共催》
 曇り時々雨の天候であったが、絶好のバレーボール日和となった。出場は24チーム、1チーム男女各2名の4人制で総出場者数は96名と大盛況であった。鈴木会長の挨拶で開会、プレーに先立ち全員で海岸清掃を行い、地域の財産である海岸の美化にも貢献した。逗子RCでは、アイスクャンディー(藤吉会員提供)による麻薬撲滅チャリティー募金も実施し(ルイス君が大活躍)、大いに充実した社会活動奉仕事業の実践であった。ゲームは時おり小雨がぱらつくなか熱戦が繰り広げられた。優勝戦はやや激しい雨の中の決戦となった。準決勝に勝ち上がるクラスのチームはさすがに高度な技術、豊富な練習量がかがわれ、かなりレベルの高い戦いであり、観戦だけでも十分楽しめる内容であった。

(横瀬 記) クラブより 15 名参加



優勝：TENKA-II、
 準優勝：JUV、
 3位：TENKA-I



■ 納涼・家族・バーベキュー大会

於：鈴木安之会長宅 ガーデン



↑入会予定の葉山重康氏



河野夫妻↑乾杯の発声は桐ヶ谷会員



ルイス君・大井先生



■ ニコニコBOX (69,000円)

眞鍋由香利さん…始めまして、よろしくお願ひします。
 鈴木嘉一名誉会員…お久しぶりです。元気です。
 松永繁之名誉会員…楽しみにしていました。
 矢部(房)君…ルイス君を迎えて鈴木会長宅ガーデンパーティー、楽しませていただきます。
 石黒君、菊池君、篤君…鈴木会長、お世話になります。
 渡邊君…鈴木会長、移動例会 39 です。
 野手君…鈴木会長、本日はありがとうございます。
 横山君、坂井君…親睦委員の皆様お世話様です。
 桐ヶ谷君…お世話になります。
 安藤久美子さん…主人は出張です。お世話になります。
 山口君、市川君…BQ ご苦労さん。
 矢部(光)君、福嶋君…バーベキュー例会楽しみます。
 湊屋君、石田君…バーベキュー楽しみましょう。
 藤吉君…楽しくやりましょう。

杉本君…本夕を楽しみます。
 赤池君…バーベキュー、ピンゴ楽しんでいって！
 臼井君…ルイス君をよろしくお願ひします。
 松井君…ルイス君を歓迎して！ BQ、楽しみです。
 山本(由)君…バーベキュー雨が降りませんように。
 高橋君…橋はお天気が持ちますように！！
 桐田君、山本(三)さん…all of you！
 橘(武)君…マッチ箱ですが、家を新しく致しました。
 石渡君…何時まで続くか、この暑さ！
 村田君…夏は暑いものだ。
 三宅君…腰が痛いのが早く治りますように頼みます。
 ニコニコBOX 本日合計 ￥ 69,000
 累計 ￥ 365,000
 ご協力ありがとうございました。

コラム

▼《北京オリンピックが閉幕》▼

16 日間にわたり熱戦が繰り広げられた北京オリンピックが無事閉幕しました。日本のメダル数は、金 9、銀 6、銅 10 で、金を基準とする順位では 7 番目でありました。皆さんはどんなシーンや話題が印象に残りましたか。個人的感想ですが、柔道などは、どちらかが一本とるまでやったら良いのに、という感想を持ちました。

さて、この大会でも判定に対する不満は結構あったようです。ルールに承服できないテコンドーの選手が審判に蹴りを入れた事件もありましたが、勿論解決にはなりません。オリンピック憲章第 50 項の罰則規定によって資格剥奪、永久追放となっています。ゲームのジャッジは審理の対象とはなりません、ドーピングテストによるメダル剥奪や出場資格などで承服できない場合は、オリンピック憲章 74 項の定めにより、スポーツ仲裁裁判所（機構）に提出できる事になっています。

スポーツ仲裁裁判所（CAS: Court of Arbitration for Sport）は、国際オリンピック委員会によって 1984 年設立され、スポーツで起きたトラブルを、スポーツ界の枠内で解決をめざすことを目的とした一審制の国際仲裁機関のことで、裁決例は多岐にわたりますが、最近では南アフリカの 21 歳のカーボン製の義足の陸上選手が北京五輪など一般の大会への出場を求めた（国際陸連は資格無しと判断していた）件で、出場を認める裁定を下したとの記事があります。日本の千葉すずさんも 2000 年にシドニーオリンピック代表選考の不透明さを提訴しました。訴えは認められませんが、かかった費用は返還され、日本におけるスポーツ仲裁機構設立（03 年 4 月）の後押しをしました。【横瀬 記】